

報道関係各位

LPI-J No. 20210701

2021年7月1日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

**Linux 技術者認定「LinuC（リナック）」と連携する Kubernetes 技術者認定に  
「Certified Kubernetes Security Specialist (CKS)」を追加  
- 普及が進むクラウドにおいて重要性が高まるコンテナ環境のセキュリティニーズに対応 -**



オープンテクノロジー技術者認定機関として Linux 技術者認定「LinuC（リナック）」などを実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（以下：LPI-Japan、東京都千代田区、理事長鈴木 敦夫、<https://lpi.or.jp>）は、この度、The Linux Foundation（以下：Linux Foundation）の Authorized Certification Partner として、CKA 試験、CKAD 試験に加えて「Certified Kubernetes Security Specialist（以下：CKS 試験）」およびその e-Learning 教材の提供を7月1日より開始することを発表します。

LPI-Japan は、Linux Foundation（注1）の Authorized Certification Partner として、2020年12月より Kubernetes 技術者認定試験である CKA 試験、CKAD 試験、および学習教材の日本における提供を行い、認定を通じたクラウドネイティブ技術者の育成を共に推進しています。

この度、LPI-Japan は、この2試験に加え、Kubernetes（注2）のセキュリティスペシャリストの認定試験である「Certified Kubernetes Security Specialist（以下：CKS 試験）」およびその e-Learning 教材の日本における提供を行い、日本での技術者拡大と学習環境の整備を行います。

CKS 試験は、コンテナベースのアプリケーションや Kubernetes プラットフォームの構築、デプロイ、ランタイム時のセキュリティを確保する能力、およびプロフェッショナルな環境でこれらのタスクを実行できる能力を証明するための認定試験です。また、受験者は、CKS 試験を受験する前に、Certified Kubernetes Administrator (CKA) 試験を受験して合格している必要があります。一方、LinuC レベル1/レベル2 のバージョン10.0 は、Linux システムや仮想化・コンテナ技術をはじめとした、クラウドネイティブ技術の学習に必要な基本知識を多く含み、事前に取得しておくことでクラウドネイティブ技術の仕組みを効率よく学ぶことができる認定です。

LinuC レベル1/レベル2 のバージョン10.0、OPCEL 認定、HTML5 プロフェッショナル認定に加え、Kubernetes の認定を取得することにより、オープンテクノロジーの活用が必須となったクラウド環境において、価値の高いクラウドネイティブ技術者となることが可能です。

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング9階 TEL. 03-6205-7025

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

【CKS 試験の概要/受験申込方法】 <https://lpi.or.jp/k8s/exam/>

- ・ 受験チケット（クーポンコード）購入ページ：<https://k8s.stores.jp/>
- ・ 受験可能な言語： 英語

【CKS 試験対応 e-Learning 教材の概要】 <https://lpi.or.jp/k8s/training/>

- ・ 教材（クーポンコード）購入ページ：<https://k8s.stores.jp/>
- ・ 学習可能な言語： 英語

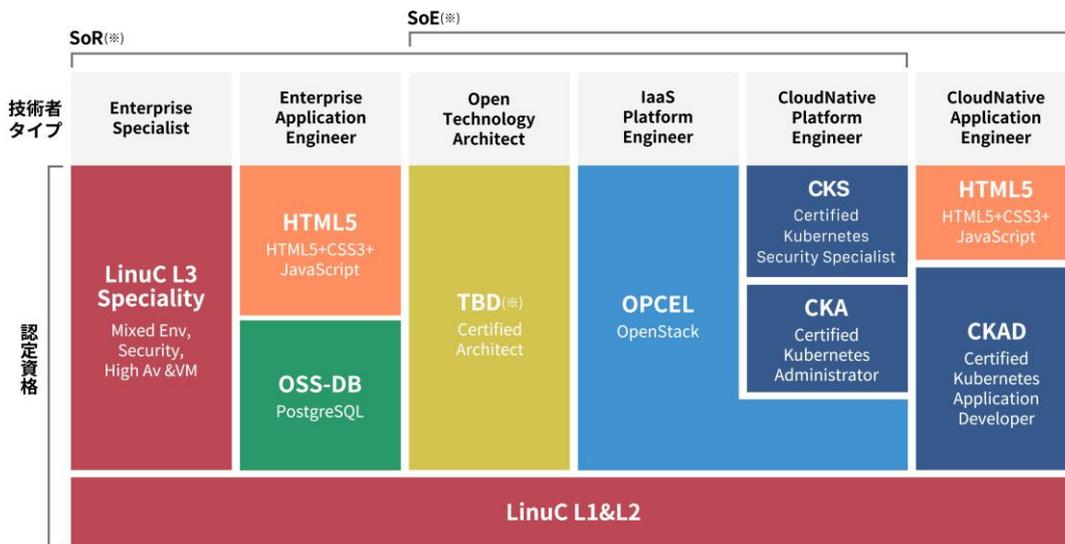
【LinuC Version 10.0 の概要】 <https://linuc.org/linuc/levels.html>

【OPCEL 認定の概要】 <https://opcel.org/>

【HTML5 プロフェッショナル認定の概要】 <https://html5exam.jp/>

※) オープンテクノロジーのキャリアマップについて

LPI-Japan は、IT 技術者の本質的技術力を育むための指針として「オープンテクノロジーのキャリアマップ」を作成しその活用を推進しています。本キャリアマップに沿って認定を取得することによりクラウド・DX 時代に対応できるクラウドネイティブ技術者の育成を図ることができます。



※SoR: System of Records, SoE: System of Engagement, TBD: To Be Determined

■ The Linux Foundation 日本担当バイスプレジデント 福安德晃氏のコメント

日本のオープンテクノロジー技術者の育成で豊富な実績を持つ LPI-Japan 様が、今回新たに Kubernetes セキュリティスペシャリストとしてのスキルを証明する「Certified Kubernetes Security Specialist (CKS)」の提供を開始されたことを大変嬉しく思います。昨年 12 月、LPI-Japan 様の認定ラインアップに Kubernetes 技術者認定試験が加わり、クラウドネイティブ技術者の育成で協力して参りました。

オープンソーススキルに関する雇用とキャリア動向について調査した Open Source Jobs Report 最新版は、クラウド/コンテナ分野のスキルに対する需要が引き続き伸びておりコロナ禍においてもこの分野の人材へのニーズが堅調であるとレポートしています。クラウドテクノロジーがますます浸透するにつれ、そのセキュリティは不可欠であり、専門知識を備えるエンジニアへの需要も増えていくことが見込まれます。今後も求められるスキル習得の機会を支援できるよう LPI-Japan 様と連携してまいります。

注1) The Linux Foundation について

2000 年に創設された The Linux Foundation は、Linux 創始者の Linus Torvalds が所属する機関であり、Linux カーネルの開発活動を保護・促進できる中立な団体として、資金援助、知的資源、インフラ、サービス、イベント、トレーニングなどを通じ、オープンソース コミュニティへの比類ない支援を提供しています。The Linux Foundation とその傘下のプロジェクトが協力し、共有技術を開発するための大規模で確実な投資を生み出しています。

<https://www.linuxfoundation.jp/>

注2) Kubernetes について

Kubernetes はクラウドを含めた仮想空間におけるオペレーティングシステムのような機能を果たします。多くのパブリッククラウドが Kubernetes のマネージドサービスを提供し、ベンダーのサービスと連携した使いやすい機能を提供しており、Kubernetes は業界のグローバルデファクトスタンダードとなっています。

●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL : 03-6205-7025 / E-mail : [press@lpi.or.jp](mailto:press@lpi.or.jp)

=====

LPI-Japan について

=====

LPI-Japan は、日本での Linux の技術力認定試験の普及と IT プロフェッショナルの育成のため 2000 年 7 月に設立され、現在は対象を広げ OSS のデータベースソフトウェア、クラウドソフトウェア、および HTML5 のプロフェッショナルのための認定試験を実施する NPO 法人です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野で IT プロフェッショナルの技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの育成、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要 ( <https://lpi.or.jp> )

法人名: 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階

連絡先: TEL: 03-6205-7025、 e-mail: info@lpi.or.jp

設立: 2000 年(平成 12 年)7 月 28 日

ミッション: オープンテクノロジーの技術者認定試験の実施を通して、IT プロフェッショナルの育成と価値向上、活躍を支援し、社会に貢献すること

業務内容: IT プロフェッショナルの認定活動を通じた技術者育成と OSS/HTML5 等のオープンテクノロジーの普及・推進

理事長: 鈴木 敦夫

理事: 菅沼公夫 日本電気株式会社  
中野 正彦 サイバートラスト株式会社  
片桐 和宣 株式会社日立製作所  
松下 文男 富士通株式会社  
丸茂 晴晃

監事: 寺本 振透 九州大学 大学院法学研究院教授

LPI-Japan プラチナスポンサー:

下記 URL の「LPI-Japan プラチナスポンサー」は、LPI-Japan の活動に賛同・支援する企業です。

<https://lpi.or.jp/sponsor/list/>

LPI-Japan ビジネスパートナー:

下記 URL の「LPI-Japan ビジネスパートナー」は、Linux/OSS マーケットの拡大に積極的に貢献する取り組みをしている企業です。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

LPI-Japan アカデミック認定校:

下記 URL の「LPI-Japan アカデミック認定校」が、「LinuC」に対応した教育を提供しています。

<https://lpi.or.jp/school/list/>

LPI-Japan 認定教材 (LATM):

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材 (LATM)」は、「LinuC」の出題範囲に添って作成された教材として、LPI-Japan が認定した教材です。

<https://lpi.or.jp/linuc1/book.shtml>

<https://lpi.or.jp/linuc2/book.shtml>